

鐘華会九州支部だより

九州支部だより 第26号

発行 2014年05月15日

発行人 中村 晃

コンクリート住宅の住み心地

榎 崎 賢 治



息子夫婦が親と同居するとのことで、建築後46年の木造住宅を昨年8月末に解体し、6か月後の本年2月末に完成しました。

家屋は大成建設ハウジング（株）のパルコンで、建坪は42坪です。

窓は、すべて二重窓で、雨戸は電動シャッターです。

暖房は火災を防ぐため灯油ストーブは使わず、電気ストーブと冷暖房機を使用。

気密性が高いので、常時吸排気のファンが回っており、木造住宅のすきま風や木製の雨戸を懐かしんでおります。

半年の間に2回の引越しで老夫婦はバテています。



新築祝いと私の喜寿の祝いを兼ねて会食した時の写真です
長男夫婦と、多摩市から孫2人（大学生と高校生）を連れて娘夫婦が集まりました

近況報告（職場訪問の返信）

・武田 敏光

元気にやっております。

・薬師寺 是文

大阪に帰り、ほぼ1年になりました。時々大分に帰りますので、機会があれば参加いたします。

・石原 晋一郎

長い間カネカクラブ工芸グループの世話役をしてきましたが、新しい会員が皆無に近くなり単独で工芸展を継続することが難しく、5月の春季美術展が最後になりますので、有終の美を持って終わらせたいと思って動いて居り、九州の会合には出席できません。初めて出展した陶芸作品が奈良市展に初入選しました。しかし、体力的には限界です。

・上野 賢二

毎年お手伝いしている「城島酒蔵びらき」は、今年初めて2日間開催し、10万人の来場者がありました。無事終了しホッとしているところです。

・青木 得志

2月28日に九大に緊急入院しました。全て欠席させていただきます。

・園 博

当社も昨年7月に全国4販社統合になり、この4月に幹部職の大幅な人事異動が行われ、私の部署の部長も移動が決まり、その送別会と重なり、誠に申し訳ありませんが今回は欠席させていただきます。

・岩出 進

当日は、用事があり、参加できません。

・川上 義人

母親の1周忌にあたっているため、丁度伊予西条に行っていますので、全て欠席させていただきます。誠に申し訳ありません。後藤さんの所にも、お盆、彼岸等重なりますので仏壇へのお参りもできていません。家の方は普段誰もいませんので、小生は元気でゴルフの練習に励んでおりますが、スコアはガタガタです。

・池田 広治

近場で交通の便も良いところですが、日本特有とかの消費税騒ぎで、心身ともに余裕が取れません。

・永井 辰夫

4月1日より、市役所の農業委員会の臨時職員となり、農地相談専門員として働くことになりました。

・成相 定雄

病院通いが日課となっています。

・広政 誠

昨年11月から犬（テリア）を飼いはじめました。家中はメチャメチャですが、ムードは明るくなりました。夫婦の会話もふえた？

・上野 興志隆

「啓蟄で花粉PMの風邪を引く」デアリマシテ、昔の楽しい春が懐かしゅうございます。ゴルフの本格シーズンインで100切りを目指します。

・王寺 常雄

今回は、体調良好なため、ゴルフのみ参加させていただきます。

・檜崎 賢治

息子夫婦が同居するため、旧居を解体し、新居が完成しました。新居へ引越し、荷物の整理に追われています。

・橋本 滋

月曜 ゴルフ練習場、火～土曜 スポーツジム通いと行事もない日々を過ごしています。2月、後期高齢者保険証が送付され、老人になったことを再認識しました。（前から老人でしょうけど）80・20（80歳で20本の自歯）に挑戦します。

・市木 丞

突然に“右肩関節周囲炎症”となり困惑しています。良い治療法があったら教えてください。

・坂本 正志

カネカを定年退職して2年となり、再雇用にてカネカ食品でお世話になっております。停年前と同様、九州地区をメインに大阪、四国と巾を拡げて菓子市場をワークしております。

・高木 健

会社の桜並木もつぼみが大きくなってきて今年も例年のようにきれいな花見が出来そうです。昨年末に太陽光発電所工事も無事竣工し、営業運転を開始しました。お近くに來られた際は、是非お立寄りください。

・竹内 久善

ハローワークに通いつつ、庭を掘りおこし菜園を始め、大根、ほうれん草、玉ねぎ等に続き、茄子、トマトを耕して時間を費やしています。腰痛の為、今回のゴルフは不参加とさせていただきます。

・坂元 均

元気で、仕事、ゴルフ、やっています。

・中村 晃

腰部脊柱管狭窄症になりましたが、薬で抑えています。

新入会員自己紹介



竹内 久善さん

神々が集う神話の里を離れ42年、天罰も下らず大きな病気・怪我もせず、家族全員健康に過ごせた事に感謝しています。

連休前には、墓参りし定年退職と第二の故郷での永住を報告し、その足で出雲大社に参拝し、これまでの家族の健康のお礼と引き続き健康に過ごせる事を祈願しました。

出雲大社のある出雲市は、私の生まれ育った静かな土地でしたが、出雲・松江・米子(某自動車メーカーのテレビCMで有名になったベトナム坂は正式名:前島大橋と言います)間および山陽間の道路交通網が整備され他府県ナンバー(特に関東地方)の車も多く、益々観光化が進み、少々騒がしいのが気になりました。

最終日は、2月に将棋の王将戦が行われた三瓶温泉で心と体を癒し、思い出に浸り、第二の故郷に妻と帰路につきました。

第二の故郷である筑後市は、九州新幹線筑後船小屋駅、プロ野球ソフトバンクホークスの練習場(2・3軍)誘致もあるが、他府県ナンバーの車も少なく静かで住みやすい土地柄です。単身赴任もあり、この土地柄をまだまだ理解していない所も多々あり今後、探索して行こうと考えています。

鐘華会九州・山口支部の諸先輩の皆さん、今後ともご支援・ご指導の程、よろしく申し上げます。

第11回山九会ゴルフコンペ



(4月11日(金) 八女上陽ゴルフ倶楽部)

昨夜のアルコールを朝食の味噌汁で清め、車で羽犬塚より八女上陽へと向かう。他に王寺氏は北九州から、坂本氏は久留米、田中氏は筑後瀬高からの直行で総勢7名でのコンペ。

ディフェンディングチャンピオンの橋本氏は朝から手堅い控えめな発言が不気味さを与える。1組目は73歳未満の年少組4名、2組目は73歳以上の年中組3名でプレー。組合せで年少組になった広政氏(72歳)は一般ティー(白)からのスタートに不満の様子。シニアティ(ゴールド)からの年中組の面々はシタリ顔。しかしプレーに入ると中々の熱戦でした。ダブルペリアでの結果は以下の通り。

橋本プロの連続優勝。再度の優勝宝石保持者となった。3連勝狙うとの強気な優勝挨拶はたいしたもの。

順位	氏名	NET
優勝	橋本 滋	74.6
2位	上野與志隆	75.6
3位	広政 誠	76.4
4位	田中 光昭	76.6
5位	王寺 常雄	79.8
6位	坂元 均	80.0
7位	坂本 正志	93.0

上野與志隆 記

春の職場訪問

上野 興志隆 記



4月10日(木) 筑後の九州カネライト(株)を訪問、九州カネライト、カネカケンテック、カネカ食品の事業展開の話をお聞き、新設の太陽発電設備の見学を行った。

九州カネライト(株)とカネカケンテック(株)によるカネライト事業の話では、省エネ住宅用の建築用断熱材として好調、今後は東北再建、東京オリンピックと良い環境が続くようで、頼もしい限り。但し積水化成成品撤退後、残りの競合社間でシェア獲得競争が激化しているとのこと。

また、この度資本金2億円で、製販会社を統合して新しく出来たカネカ食品(株)は30の事業所でパン、菓子、加工食品分野にOEMを含め総合力で展開していきたいとの心強い事業展開のお話を聞かせて頂いた。

勉強会の後、昨年8月より工場のグラウンドに建設着工されたカネカ太陽光発電システムの見学を行った。このシステムは4月より

本格稼働に入り、カネカ独自パネルを9,200枚以上設置した定格出力1MWの壮大な発電設備は今までの景観を一変させた。発電電力は全て九電に販売とのこと。この壮大なる企画が将来吉と出ることを期待したいものである。



夕刻は羽犬塚駅近くの料亭で新入会員の竹内氏を含め支部会員10名と現役の4名の皆様との懇親会が持たれ、OBからは孫の話、病気の話、気力体力向上の話、現役からは涙ぐましい会社生活の話が縷々出され楽しいひと時でありました。



【平成26年度支部活動報告】

◇ すでに実施した行事

年	月	日	活 動 内 容
26	01	24	(鐘華会全体役員会)
	02	01	(鐘華 70 号)
	02	24	支部幹事会 (黒崎にて)
	04	10	職場訪問 (九州カネライト) 懇親会 (14 名)
	04	11	第 11 回山九会 GC (八女上陽 GC) (7 名)

◇ これからの予定

年	月	日	活 動 予 定
26	05	15	支部だより 26 号発行
	08	01	(鐘華 71 号)
	08		支部幹事会
	10	23	(鐘華会総会)
	11		支部だより 27 号発行
	11		第 15 回支部例会
	11		第 12 回山九会 GC

(特記事項)

- ・職場訪問、山九会 GC については別に記載。
- ・今年の支部例会は、福岡周辺を考えています。
- ・今年は 5 年に 1 回の鐘華会総会が開催されます。

(会員の移動)

- * 新会員 竹内 久善さん (平成 25 年 11 月)
- * 同 小林 憲二さん (平成 26 年予定)
- ・竹内さんの自己紹介は別に掲載。小林さんは次号掲載予定。

【支部活動費 25 年度報告及び 26 年度予算】

項 目	25 予算	25 実績	26 予算
支部だより通信費等	11,000	13,240	15,000
例会写真第等	4,000	629	2,000
職場訪問通信費	5,000	3,394	4,000
幹事会交通費補助	4,000	4,000	4,000
例会案内	6,000	3,660	5,000
その他	0	80	0
合 計	30,000	25,003	30,000

あとがき

- ・檜崎さんが、長男夫婦と同居するため住居を建替えられたので、そのことを書いてもらった。昔の家が懐かしいようだが、住み慣れると新居の方がはるかに快適だと思いますよ。
- ・竹内久善さんが入会しました。続いて小林憲二さんが今年入会予定です。新戦力として、九州支部に新しい風を起こしてくれることを、おおいに期待しています。
- ・春の職場訪問で、九州カネライトに行きました。グラウンド一面に太陽電池が敷き詰められ壮観でしたが、物音ひとつせず、雇用も増えないそうで、何か少し物足りなさを感じました。齢のせいでしょうか。
- ・2 月の支部幹事会で、今年の秋の例会は、皆が集まりやすい福岡近郊にしようということになりましたが、何処にするか決めかねています。誰か良いアイデアを出してください。
- ・10 月 23 日 (木) 第 8 回鐘華会総会が神戸で開催されます。都合のつく方は、是非参加してください。

【定例役員会報告】

◇ 平成 26 年 1 月 24 日、カネカクラブにて定例役員会が開催された。

◇ 主な内容は下記のとおりです。

① 山崎会長挨拶

- ・支部例会も無事終了しご苦労様でした。
- ・近年、鐘華会への入会率に低下が見られる。要因は、定年後も働く人が増えたことや、考え方の多様化などが考えられるが、いずれにしても鐘華会に親近感を持ってないためと思われるので、支部活動等を積極的に展開していく必要がある。

② 各支部の活動報告、活動計画について (高砂)

- ・H26 年は高砂市議選があるので、鷲尾氏を応援していく。
- ・H26 年度は現 3 役が任期満了となるので、今後の体制作りが課題。
- (大阪)
- ・支部例会を鐘友会との協同にしたので、参加者が多かった。

(滋賀)

- ・支部例会は参加人員減。高齢化の為と思われる。
- (鹿島)

- ・夏祭りに出店して、溜まり場を提供した。

(本社)

- ・美術工芸同好会は、今後の活動方法について検討の必要がある。

(東京)

- ・HP 担当を、三上氏にお願いすることにした。

(九州)

- ・例会の開催地が臼杵と不便だったため、参加者が少なかった。

③ H26 年度予算

- ・総会開催年のため、鹿島、東京、九州以外の支部例会は実施せず。

④ その他

- ・第 8 回鐘華会総会は 10 月 23 日 (木) ANA クラウンプラザホテル神戸にて開催。
- ・途中入会者の取り扱いについて内規での検討を行う。